

# 特集 矢板 時間

Yaita **Cycling** Time

多彩（カラフル）な用途・種類の広がりを見せる自転車。



震災時の際に自転車が大いに活躍したことやエコ意識の向上、また中高年の健康意識の高まりなどを受けて、自転車がブームとなっています。矢板市内でもスポーツ車（ロードバイク）に乗ってサイクリングしている方をよく見掛けるようになりました。

自転車にもさまざまな楽しみ方があります。通勤・通学で使ったり、長い距離を走ったり、街中をぶらぶらと走ったりとそれぞれの方が思い思いに自転車ライフを楽しんでいます。

そんな皆さんに対して、矢板市は何ができるのか？  
矢板市でどのような自転車時間を過ごしていただけるのか？  
今号では、それを考えてみたいと思います。



## 市役所ではこう考えます



齋藤 厚夫

矢板市総合政策課副主幹  
自転車を活用したまちづくり  
プロジェクトチームリーダー  
市役所自転車チーム Rose 代表

### 通称 チャリプロ！

矢板市では、平成26年度から庁内の若手職員で構成する「自転車を活用したまちづくりプロジェクトチーム（通称：チャリプロ）」を立ち上げ、自転車をどのようにまちづくりに活かしていくのか研究しています。

全国的に見ても自転車がブームとなり、多くの方が、自転車に乗るようになりました。矢板市内でも走っている方を多く見かけます。健康志向や余暇を楽しむよ

うなライフスタイルの変化とともに、このブームは一過性で終わるものではなく、継続していくものと思います。

そのような状況の中で、「矢板市として自転車愛好家の皆さんに何を提案できるのか」を仲間と日々考えています。

### まずは知ってもらいたい

私自身もロードタイプの自転車に乗っていますが、矢板市は自然が多く、また高原山周辺にはアップダウンがあり、走っていて気持ちの良いコースが沢山あります。まずはこの魅力を、知っていただくことから始めようとしてスタート



したのが、「八方ヶ原ヒルクライムレース」です。市と自転車のプロチーム宇都宮ブリッセンを運営する「サイクルスポーツマネージメント」、また以前から八方ヶ原で練習会を開催していた「じてんしゃの杜」との三者共催で開催し、今年は2回目にも関わらず約550人を越える方に参加していただきました。アンケート結果では、コースレイアウトや運営面でとてもいい評価をいただきました。参加した皆さんの口コミやSNSでの拡散のおかげで、知名度が上がってきたことを実感しています。

### 地元の方々と共に

今回のヒルクライムレースの開催にあたっては、泉中生徒をはじめ、100人を越えるボランティアの皆さんが協力してくれました。また、大会の前日には、泉行政区の皆さんが前夜祭（右上写真）を開いてくださるなど、地元の方々と協力して開催することができたと実感し

ています。やはり市民の皆さんにも、自転車を通してまちづくりに、価値を見出して、どんどん乗ってきてほしいと思います。自転車を通して、矢板の新たな価値、可能性を見いだした大会でした。



### 自転車と新しい観光の形

自転車は、環境にやさしい乗り物であるほか、2～5km程度なら自動車よりも短時間で移動できます。また、ロードバイクであれば、50～100km走ることも可能です。矢板市は、県都宇都宮市や日光市、那須町などの全国的に知名度のある観光地から30～50kmのところに位置しています。つまり、観光地への通過点のイメージが多かった矢板市を拠点として観光地に行くまでの道のりや景色を楽しみながら、向かうことができます。もちろん矢板市内でもヒルクライムレースのコースや、プロ選手の練習コースなど魅力的な所もたくさんありますので、それらを融合させながら、新たな体験型の形として提案していきたいと考えています。



### 自転車のまちづくりを一緒に考える会

「こんなことをやりたい」「こんなアイデアがある」「自転車に乗る仲間が欲しい」などなど  
市内の自転車愛好家の皆さんと楽しく、自転車のまちづくりについて話し合い、仲間づくりを行う会を開催します。自転車未経験の方も大歓迎です。気軽に遊びに来てください。

日時／12月13日（日） おおむね13：00頃

木幡バイパス開通パレード走行後

場所／道の駅やいた エコモデルハウス

申込方法／

11月20日（金）までにお電話でお申し込みください。

申込・問い合わせ／総合政策課 齋藤（チャリプロ）

☎（43）1112

## 自転車のプロから見た矢板

### 自転車乗りにはもってこい

関東平野の縁辺部に位置し、いよいよここから本格的な山々が始まる矢板市。ここでは、県民の森周辺をはじめ、アップダウンに富んだとてもいいコースがたくさんあると思います。ロードバイクに限らずに、マウンテンバイクやシクロクロスなども含めて、まだまだ未開拓のコースもたくさんあるのではないのでしょうか。信号も少なく、道路が整備されていて、幅員も大きい。ずっと長いこと自転車に乗っている方々からは、「矢板市は走りやすい」という声が多く聞こえていました。車や電車で来るのも容易で都会からもツーリングに来る方も多いためです。

### 栃木のラルプ・デュエズ！？

世界最高峰の自転車レースの「ツール・ド・フランス」。その登りのコースにラルプ・デュエズという所があります。世界のトップ選手も音を上げるともきつい登り坂なのですが、矢板のヒルクライムレースの地形は、ここに酷似していると思います。長さや斜度、標高差など、最後まで登りが続くところなど、一気に坂を駆け登るコースは、世界最高峰のコースと比べても遜色がないで

すね。矢板市の大いなる資産だと思います。

### 地元の方の温かさ

都会では、住民とうまく共存できずにトラブルになったり、レースが廃止になってしまうというよう

な話も聞きます。矢板市の方々は、自転車乗りに対してとても優しいですね。ちょっとした声援や手を振っていただくことなどがなによりうれしいです。

また、今回のヒルクライムレースでは、泉行政区の方々が前夜祭を開催し、選手の方々をおもてなししてくれました。パレードランの時には、道路で旗を振ってくれて、とてもありがたいと感じています。

矢板市の方々の高原山のような懐の深さを感じました。



砂川 幹男

サイクルスポーツマネージメント  
代表取締役 会長  
廣瀬佳正氏と共にプロ自転車  
チーム宇都宮ブリッセンを設立

## じてんしゃの駅ははじめました

サイクリングなど自転車を楽しむためには、途中で飲食ができたり、トイレや簡単な修理などができる場所があるととても便利です。チャリプロでは、市内公共施設のほか観光施設、民間施設（コンビニエンスストア・飲食店）と協力をしながら、自転車で矢板市を訪れる方に対し、心ばかりの「おもてなし」をしようと「じてんしゃの駅」の設置を始めました。

現在モデル施設（下記表）を設け、利用状況の実証実験を行っております。今後、徐々に増やしていこうと考えていますので、ぜひご活用ください。

また、じてんしゃの駅を設置していただける事業者の方も募集しています。右の写真にある①②③を揃えて、申請をしていただければ、「じてんしゃの駅」となることができます。

今後、ホームページへの掲載やマップの作成などを行っていきますので、ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

モデル設置箇所	①	②	③
道の駅やいた	○	○	○
山の駅たかはら	○	○	○
ファミリーマート矢板北店	○		
そば処信生庵	○		
万留屋	○		



①



②



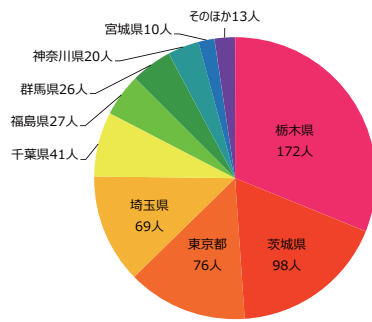
③

- ①スポーツバイク用駐輪ラック  
（1基につき  
最大駐輪台数5台）
- ②簡易な自転車修理用工具  
（六角レンチ等の  
工具セット）
- ③空気入れ  
（英・米・仏式  
バルブ対応）

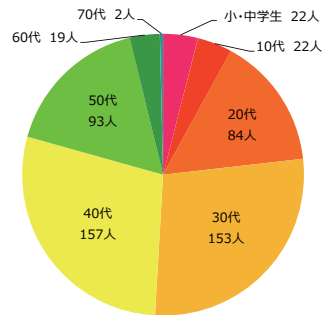
一緒に自転車で訪れた方をおもてなししてみませんか？  
ご連絡お待ちしております。  
問い合わせ/  
秘書広報課  
☎（43）3764



## ヒルクライムレースから何が分かったのか



エントリー者 552 人の内訳を見ると、栃木県の方が 172 人で最多となっています。次いで茨城県 98 人、東京都 76 人、埼玉県 69 人となっています。



年代別の内訳を見ると、30～40代で半数以上を占めています。次いで、50代、20代となります。30代以上の割合が 77% となりました。

参加者の 90% 以上が関東圏からだったことや 97% が男性だったことから、今後は、関東圏以外の方、さらには、女性の方に対していかに情報を届けるかが今後の参加者を増やすために課題となります。

レースの参加者 484 人中 193 人にアンケートにご協力いただきました。そこから、わかったことや改善点を抜粋してお知らせします。

### ●ベテラン向けの大会！？

参加者の自転車歴を見ると、4 年以上の方が過半数と最も多く、初心者が気軽に参加するコースではなく、厳しいヒルクライムを本当に好きな方が集まる大会です。

### ●宿泊した方が多い！？

193 人の内 43 人（約 22%）が宿泊したと回答しました。今後は、さらに多くの方に矢板市内に宿泊していただけるようなプランを提案していきます。

### ●ホームページが有効！？

この大会をホームページで知ったという回答が約 60% となりました。今後は、あまり行かなかったメディアで周知を図っていく必要を感じました。

大会全般においては、おおむね良好な評価をいただいたが、コース内の整備や運営に改善点をいただきました。

また、自由意見欄には「地元の方々の応援がありがたい」「練習でパンクした際に地元の方にお世話になった」などおもてなしへの感謝の意見があり、地元と一体となったイベント実施の大切さが分かりました。

## 情報を発信していきます！

チャリプロでは、より多くの皆さんに矢板の自転車情報をお知らせするために、ホームページとフェイスブックページを立ち上げました。今回のヒルクライムレースアンケートにおいても、約 60% の方が、ホームページでこの大会を知ったと回答しています。矢板市のおすすめコースやグルメ紹介、じてんしゃの駅の情報、そしてイベント情報などを、どしどし提供していきますのでどうぞご覧ください。



おすすめのコースマップやグルメを紹介！

**【ホームページ】**

市ホームページのトップにある「チャリプロ」バナーや下記の QR コードからお入りください。

**【フェイスブックページ】**

フェイスブック (Facebook) で「チャリプロ」と検索するか、下記の QR コードからお入りください。

## 道路交通法が改正になりました



高久 馨  
栃木県矢板警察署交通課長

6 月 1 日から道路交通法が改正され、自転車の安全対策が大きく変わりました。信号無視や携帯電話を使いながら走って事故を起こすなど、危険な運転を繰り返す人に対して、安全講習を受けるように義務付けがなされました。

矢板市内においても、多くの方々が通勤通学で、自

転車を利用されていますが、自転車による交通事故は比較的に少ないのではないのでしょうか。皆さん、ルールを守って安全に気を付けて乗っていただいていると思います。

国内で約 7000 万台以上が登録され、便利で気軽な乗り物である自転車。ただ、法律上は「軽車両」にあたるため、車道の左端を走るのが原則といったルールを知らない人も多く、それによる事故やトラブルも起こっています。

この度の法改正のポイントを下にまとめましたので、ご覧ください。そして、日々の生活に安全で快適な自転車生活をお過ごしください。



### 法改正後のポイント



携帯電話を見ながらの運転や音楽を聞きながらの運転は危険な行為とみなされます！

#### 講習につながる自転車の危険行為【14 項目】

- ①信号無視
- ②通行禁止違反
- ③歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）
- ④通行区分違反
- ⑤路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- ⑥遮断踏切立入り
- ⑦交差点安全進行義務違反等
- ⑧交差点優先車妨害等
- ⑨環状交差点安全進行義務違反等
- ⑩指定場所一時不停止等
- ⑪歩道通行時の通行方法違反
- ⑫制動装置（ブレーキ）不良自転車運転
- ⑬酒酔い運転
- ⑭安全運転義務違反

3 年以内に 2 回の摘発を受けた方

各都道府県公安委員会が受講を命令します

約 3 時間の講習を受講  
受講料 5,700 円

受講しない  
5 万円以下の罰金

### 交通安全パレードを実施しました

9 月 30 日（水）、秋の交通安全運動市民総ぐるみ運動期間での交通安全啓発を呼びかける取り組みとして、交通安全パレードが行われました。道の駅やいたで、出発式を実施した後、同地内において交通安全啓発のチラシの配布などが行われました。

その後、警察車両先導のもと国道 461 号を通り、道の駅湧水のしおやまで、宇都宮ブリッツェンの選手とともにパレード走行を行いました。

